

よもぎ道

平成22年5月7日
校長 室井孝仁

平成22年度に向けて

平成22年度も、健やかでたくましく生きぬく力を身に付けるよう、校訓のもと、知、徳、体の調和のとれた児童の育成を推進します。

校 訓

なかよく
強く
正しく
美しく

児 童 像 自分からすすんでやる子

・たくましく生きぬく子（生命の尊重、体力向上）
・みずから学ぶ子（自主創造性）
・豊かな心をもつ子（豊かな情操）
・よく働く子（勤労、責任）

1 基礎的、基本的な学習の定着を図り、学力の向上をめざします。

① 児童の基本的学習習慣の確立（教師も実践）

- ・聞く姿勢 相手を見て
- ・話す姿勢 相手を見て はっきりと 最後まで いすをいれて
- ・家庭学習の確立 予習、復習の習慣化

② 児童の基本的生活習慣の確立

- ・早寝、早起き、朝ごはん、快便
- ・ルールやマナーを守る規範意識の向上
あいさつ、返事、言葉づかい、はきものそろえ、後片付け、班登校など

③ 基本的な学習内容の定着

- ・個への対応の充実（特別支援の充実）
- ・漢字・計算コンクールの活用（不合格者への対応）
- ・学力テストの活用（弱点の補充）

2 気づき、考え、実行する児童を育てます。

- ・行事、委員会活動 児童会活動 係活動 当番活動
- ・ボランティア活動などを通して

3 資質向上（校内研修）に努めます。

- ・学習指導要領の移行の対応
- ・教育情報化総合モデル事業（ICT支援員派遣事業）の推進

4 児童用生徒指導資料「よもぎっ子」を見直し、児童の指導に役立てます。

5 家庭との連携の強化を図ります。

- ・学校だよりの改善 学級だより、保健だよりの活用

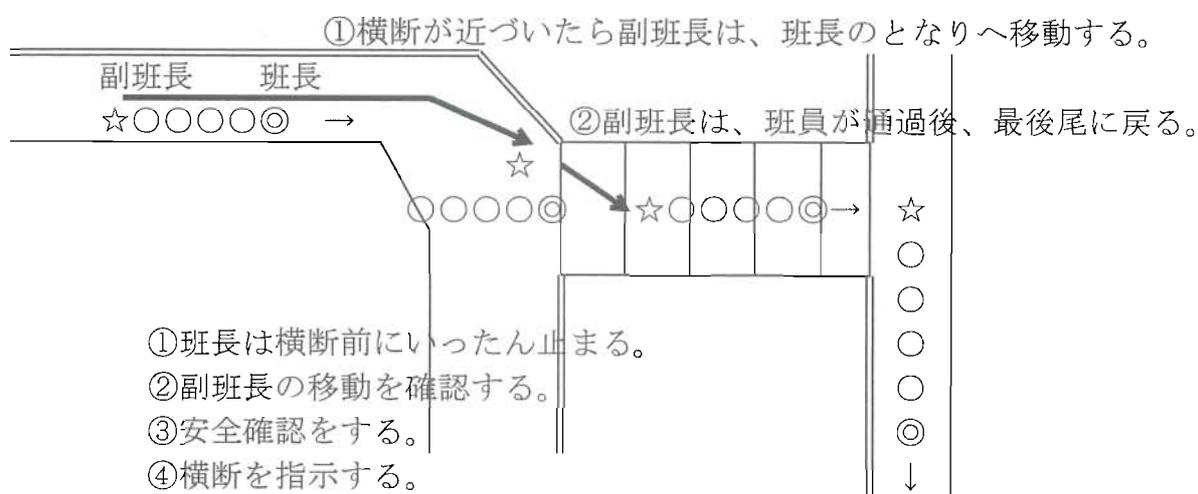
- 6 大放課は、基本的に運動場で過ごし、体力向上、交友関係の構築を図ります。
- 7 その他、新規、継続の活動に取り組みます。
 - ・分校との連携強化 ・環境整備（遊具・トイレなどの対応）
 - ・学校ボランティアの推進（花づくり、緑化環境整備） ・放課後子供教室の対応
 - ・安全マップの作成 ・環境教育の推進 ・絵本リレーの活用検討
 - ・地域行事への参加（協力公民館、青山スポーツクラブ、守る会など）など
 - ・保育園・幼稚園との交流（給食試食会、保育体験）

登校時の横断方法の変更

通学班の登校状況の改善に向けて、横断歩道の渡り方について、下記のように変更しましたので、お知らせします。「0の日」の交通安全指導の参考にしていただきたいと思います。

1 横断歩道のあるところでの、横断方法

◎班長 ☆副班長 ○班員



2 班長の注意事項

☆合図を、後ろの子に分かる声の大きさで言う。

副班長が言うのではなく、班長が言う。(副班長もいっしょに言ってもよい。)

「止まれ」→副班長の移動を確認「右」「左」「右」→「横断よし」

3 副班長の注意事項

☆横断する場所が近づいてきたら、早めに前に移動する。

班が止まる前に移動してよい。

☆班が渡っているとき、急に車や自転車が来た場合、班員を止めることができるように安全確認をする。